

ご案内

市民のみなさんが、野鳥の観察を通じて、交流し、学習することができるような場を提供することにより、生涯学習活動の促進及び人と自然との共生等の環境保全の理念の普及に寄与するため、「野鳥の森学習館」を設置いたしました。

野鳥を観察してみよう！
いろいろな野鳥が待っているよ！



五百瀬公園



施設利用時間

- 野鳥展示室／午前9:00～午後4:30
- 研修室・和室／午前9:00～午後9:00

休館日

- 1月1日～4日まで及び12月28日～31日まで
- 月曜日(休・祝日の場合は翌日)

施設使用料

使用時間	研修室	和室
午前9時～正午まで	500円	600円
午後1時～午後5時まで	700円	800円
午後6時～午後9時まで	800円	900円
午前9時～午後5時まで	1,100円	1,300円
午後1時～午後9時まで	1,400円	1,600円
午前9時～午後9時まで	1,800円	2,000円

1.野鳥展示室は無料でご覧いただけます。
2.施設をご利用にあたっては、使用する日の3ヶ月前から予約ができます。
3.下記に該当する場合は、上記の使用料の全部または、一部を免除いたします。
・学校単位で利用される場合
・市内の町内会等の主催で利用する場合等
※詳しくは公園緑地課までお問い合わせください。



交通期間 バスをご利用の場合、JR郡山駅から
 ・栄町経由柴宮団地線(1番ポール)乗車、桜小学校下車
 ・菜根三丁目行き、(11番ポール)乗車、終点下車

郡山市 野鳥の森学習館

〒963-8862 郡山市菜根四丁目18番6号
 お問い合わせ・お申し込み先 電話(024)934-2180

本施設は2019年4月1日から2024年3月31日まで、
 (公財)郡山市文化・学び振興公社が指定管理者として管理運営を行います。

- 公園管理センター(大安場史跡公園) 電話(024)965-1088
FAX(024)965-1090
- 郡山市野鳥の森学習館ホームページアドレス
http://www.bunka-manabi.or.jp/yacho_gohyakubuchi/

◎発行／郡山市 ◎企画・編集／郡山市・(財)日本野鳥の会 郡山支部



郡山市

野鳥の森学習館

野鳥の音が聞こえてくるよ。



ジョウビタキ

カケス

モズ



施設紹介



■野鳥展示室 1F



この展示されている剥製は昭和61年に、故湯浅恭一氏より寄贈されたものです。

■研修室 2F



約50人の研修が可能です。湯沸室、トイレも兼ね備えております。

■和室 B1F



施設の中で最も広く、60畳の広さです。湯沸室、身障者の方もご利用いただけるゆったりトイレを設置しております。五百瀬公園側から直接入る玄関もあります。



五百淵公園 案内図

郡山市 野鳥の森学習館

いろいろな野鳥たちが集まる五百淵公園。さあ、みんなでマナーを守って楽しく観察しよう。



●カッコウ (郡山市の鳥)
 頭から体上面が青っぽい灰色、胸と腹は白く、細く白い横線がある。尾は灰色がかった黒色で、白い斑点を伴い、長いくさび型をしている。赤色型がある。5月頃から飛来する夏鳥で、爽やかな声でカッコウ、カッコウと鳴く。



五百淵公園の航空写真



●カワセミ
 カワセミ類中最小。頭が大きく、くちばしが長い。お腹が橙色で頭から背中が光沢のある青緑色。喉(のど)、うなじが白く、目の後ろが橙色。足は赤い。魚を淡水付近の枝などから眺め、狙いを定めてから襲う。低空飛翔もする。ツツチャーやチーッと鳴く。飛びながらも鳴く。



野鳥の森学習館

●アオサギ
 全身やや青味をおびた明るい灰色で、背や翼、尾羽などがいくぶん濃い。目の上から後頭部へ黒条があり、さらに後方へのびて冠羽となる。喉から頭の前面に黒い縦斑が並んでいて、くちばしと足はオレンジがかった黄色。主に魚を捕食し、川や湖沼などでじっとたたずみ獲物が近づくと待っている。グァーグァーと濁った声で鳴く。



●ハシビロガモ
 その名の通り大きなくちばしをもっている。雄は頭が金属光沢のある暗緑色で、目は黄色くくちばしは黒い。胸と腰は白で、下面中央の脇(わき)と腹は赤褐色。尾は白く、上下尾筒は黒い。雌は目が黒くくちばしは黒褐色。全体褐色で黒褐色の斑がある。足は橙色で雨覆は青灰色、クワツ、クワツと鳴く。



●カルガモ
 顔には二本の黒線があり、くちばしの先が黄色。三列風切が白と濃青色の斑点が目立つ。足は橙黄色、飛んでいる姿を下から見ると、前の白と後ろの黒色が目立つ。グェツグェツと泳ぎながら鳴く。飛んでいるときも鳴く。



●ヤマガラ
 頭は黒色と薄茶色の斑模様で、背と腹は茶褐色、肩から翼にかけて濃い青みがかった灰色である。堅い木の実を両足で挟みくちばしで割って食べる。樹皮の隙間に顔を貯える習性がある。地鳴きはツイッ、ツイッ、ニーニー。さえずりは、ツーツーピー、ツーツーピーと繰り返しゆっくり鳴く。シジュウカラとは違いがわかりやすい。

●メジロ
 上面はオリーブがかかった緑色で、翼と尾はやや暗色。目の周囲の白いアイリングがよく目立つ。喉(のど)は黄緑色。下面は汚白色で、胸から脇(わき)は淡い紫褐色を呈している。地鳴きはチーと優しく鳴く。声はキリキリと鳴く。さえずりはチーチュルチュル チリツルツルと長く鳴く。